

1. 件名：「大飯発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（3号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング（18）」

2. 日時：令和3年7月6日（火） 13時35分～15時25分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ 実用炉審査部門

戸ヶ崎安全規制調整官、塚部管理官補佐※、宮嶋安全審査官、

藤川安全審査官、宮本安全審査専門職

長官官房技術基盤グループ

システム安全研究部門

池田技術研究調査官、小嶋上席技術研究調査官、河野主任技術研究調査官、

橋倉主任技術研究調査官※、荒井技術研究調査官※、水田技術研究調査官、

菊池技術参与※

地震・津波研究部門

日高主任技術研究調査官、鈴木技術参与

関西電力株式会社

原子力事業本部 原子力発電部門 保全計画グループ マネジャー 他14名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る資料およびヒアリングスケジュール案
- ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る審査コメント反映整理表（概要説明）
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 審査会合における指摘／質問事項の回答
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 原子炉容器の中性子照射脆化
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 2相ステンレス鋼の熱時効
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 低サイクル疲労
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 照射誘起型応力腐食割れ
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 コンクリートの強度低下、遮蔽能力低下およびテンダンの緊張力低下について
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 （共通事項） 補足説明資料
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 （コンクリート構造物および鉄骨構造物）補足説明資料
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 （中性子照射脆化） 補足説明資料

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	はい。原子力規制庁の宮本です。ではこれから大飯発電所 3 号炉を高経年 化技術評価 30 年目に係る保安規定変更認可申請に係るヒアリングを始めま す。
0:00:14	では、関西新電力の方から
0:00:18	した資料の説明をお願いいたします。
0:00:25	はい関西電力の石川でございます。それでは資料をまず指摘質問事項の回 答に係る会合資料のほうから説明をさせていただきます。
0:00:36	まず種質問指摘まずスライド 1 ですけれども、指摘質問事項前回の 1 月 21 日にいただいたもののリストとしまして、今回①を新たに追加しております。あ と 2 から 7 は前回と同様でございます。
0:00:53	まず①のほうですけれども、
0:00:57	評価書の本文において主な改善工事として、
0:01:01	SCC対策が記載されているけれども、蒸気発生器でも対策を実施しているの であれば、生協検討することということです。いただいたものがこちら質問です けれども、次のスライドを移動しまして、蒸気発生器に対する対応改善工事と いうことで以下に示してますけれども、
0:01:19	出入口管台溶接部の超音波書とピーニングとしまして、2006 年度の第十二回 定期検査時に 600 系ニッケル基合金に対し出しをしている冷却材出入口管台 溶接部に対する超音波書とピーニングについてこちらに記載しております。
0:01:37	この内容を評価書の補正により反映するというをこちらのほうを説明させ ていただいております。①につきましては以上になります。
0:01:47	丸井のほうは前回の%でございませんで③のほうに移らせていただきます。
0:02:00	③の開棟ですけれども、スライドの
0:02:05	7 ページですね、7 ページから大飯 3 号炉の加圧器スプレイ配管の径ツジ書 の取り扱いについての回答になります。この限界技術評価上の取り扱いにつ いての回答ですが、スライド 7 のほうは前回と変わっておりませんけれども、 ほぼ変わっておりませんけれども一番下の矢印
0:02:23	前回口頭でお話だけさせていただきたい。
0:02:26	ここでお話だけさせていただいておりますけれども、
0:02:31	下線部のほう長期つかに方針を追加するところを新たに加えておりま す。次ページ以降で説明いたしますスライド 8 をお願いいたします。
0:02:41	まずスライド 8 のほうは評価書にどんなふう反映するかというところを書い てございます。まず一つ目のポツで反映先ですけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:53	初回申請の時には応力所得割の項目に記載していたんですけども、今回調査結果が出て参りまして、これまで国内外で経験している劣化事象とは性質が少し異なるものであるということです。リーマンできないでは異なるというふうに認識をしておりますので、
0:03:10	今回新たな劣化事象として、ステンレスコウノ配管溶接部の施工条件に起因する内面からの微開割とこちらのほうを新たに項目として起こそうとして考えております。二つ目のポツですけども、高経年化対策、対策上の取り扱いということで、
0:03:29	こちらはスライド7の内容そのまま書いているだけですけども、高経年化対策上着目すべき経年劣化事象ではないというところを判断しております、下の表のほうに判断理由として、二つ当該事象の取り扱いと現状保全の観点から記載しております。
0:03:48	一つ目の事象の取り扱いですけども、こちら内容のほうは現在までの運転経験、当該事象の調査結果より今後どのような事象が発生する可能性は小さいと現時点では判断しておりますのでええっていうのは抑制と、
0:04:04	現状保全の方がですね、内容のところ、健全性を担保するために継続実施する保全策を明確にしていると補足のところで、こちらの記載内容ですけども今類似箇所のいっぱいある21回定検までの検査継続。
0:04:24	並びに、知見拡充結果を踏まえた22回検査以降の検査計画の検討についてというのは、現状社内文書に定めておりますので、現状保全としては明確にしているということにあるなしております。
0:04:39	これらのことから着目すべき経年劣化事象ではないと、この時点で判断しているという説明になります。次のスライドお願いいたします。
0:04:48	で、その上で、追加保全策の注水を引いているところを検討しております。
0:04:55	記載しておりますのが運転監視を今の
0:04:59	前運転開始を30億円か経過前の段階で、
0:05:04	スライド8で説明しました現状保全というのは、30年経過前の段階で取り込んで運用している内容ですので、30年経過以降に新たに実施すべき追加保全策として、周知する必要は必ずしもないと考えております。しかしながら2段落目からですけども、
0:05:25	大飯3号炉発生プラントでありますので、個々の試験拡充結果を踏まえて対応することを明確にしておくということも重要であると考えておりますので、着目すべき劣化事象ではないものの、長期施設管理方針には追加して管理するというような方針にさせていただこうと考えております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:44	具体的に町民施設管理方針として追加する案を下の表に記載しております。おりますけれども、
0:05:51	つて熱交配管溶接部の施工条件に起因するな民間の粒界割れに対して、今回の事象を踏まえて知見拡充結果に基づいて、21 保全サイクルまで継続して実施する類似性が高い箇所に対する検査の結果も踏まえて、
0:06:09	22 保全サイクル以降の税の適用の要否を判断指標の場合には実施計画を策定するということで、20 人保全最高以降の検討するということをしつかりと管理するということに記載しております。実施時期ですけれども、実施時期、具体的には施設管理の項目の中で 22 保全サイクル。
0:06:28	の検討するということで明確にしてるんですけれども、こちら技師次期通常アンケート中長期のいずれかを書いております令和関係の方が 5 年に中長期は 10 年関連ですけれども、22 保全サイクルがどこ、何年後になるかって言うの原資の不明確というところですので、
0:06:48	整理上は中長期十年間とさという整理はさせていただいておりますけれども具体的には 22 保全サイクルまでに検討するということにしております。以上が③の回答の修正案になります。はい、説明者かわらせていただきます。
0:07:05	すみません、4④と⑤は前回と変わっておりませんので、次の⑥のほうから説明者交代します。
0:07:20	関西電力のキタニ令和が今、
0:07:23	としましたら⑥の耐震安全性評価、これ前回も出してございましたけれども招請した来いただいたコメント。
0:07:35	その関連について説明させていただきます。
0:07:38	F17 ページでお願いいたします。
0:07:42	こちらはですね第 56 系統配管の評価の保守性ということで、修正した弁はこのページに関しては保障性というところでいきなり誘導の話を
0:07:58	1 行目でおりますので、そこを評価結果応力異例電球 8 の持つ保守性に関して評価手法が要するようについて以下の 2 点の観点から光沢するということで保守性を示すために誘導し、
0:08:18	示しますと、ちょっと紐づけをさせていただきます。
0:08:21	後ですね定値定置の観点で力省庁KFを県民大きめに掲げていると言ってましたので、その応力省庁KFー出し方みたいなのでは 8 ページから前に持ってきてございます。
0:08:37	順番がページの修正は以上です。
0:08:40	それじゃ、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:42	ページでございますが、こちらですねいただいたコメントがいろいろますことから、全く箇所が多く死ぬんで、個目もコンター部は開示できないかと。
0:08:57	いうコメント茨城までこれに関しましてはこのコンター側のメッシュの切り方もわからなくをしますし、計上も市販のエルボーだということでございますので、開示可能なということで、コンタに関してはオープンにしております。
0:09:16	他へのいただいたコメントはですね、モデルのそのFEMのモデルの設定の考え方やないかというの入力箇所で拘束条件等がわかるように説明を加えることというコメントいただきましたので、
0:09:32	右上の方。
0:09:34	ちょっと取引してございます。B. C. の会でFO-A言いたFEMモデルに入力するためb. c. の荷重というのは、左の短全アライモデルで得られた結果ねこととあとなお書きでですねちょっとc. ヒアリング時にコメントいただいて、
0:09:54	L3ですけれども、1点はちょっと特殊でスプリングハンガーが設置されておまして、地震の荷重が頸部に事情だけ受ける予定になってございますので、そこに関しては、事情により生じる荷重をだけを方向に入力してあります。
0:10:11	いうのは取り消してございます。あとFEMのモデルの作り方として3点記載しておまして、一つ目は一時費用はこの通り度モデルで振っているということと板厚方向の熱傷ふうは破産法としていると。
0:10:28	いうことと後工程ターンFや固定たんは扁平オペをしない新円固定としていますということで、それともう一つは固定たんは評価5位から2Pd程度水位というのは配管の外径でございますが、
0:10:44	それぐらい離れて固定条件が評価結果に影響与えないように配慮している。
0:10:50	適してるかございます。
0:10:55	コアのFEMモデルのところに固定短がどこなのかということは、先ほど申し上げたBB. C. その他医療入れる場所がどこなのかというのを追記してございます。
0:11:09	8ページは以上でございます、あと状況ページでございます。こちらですね
0:11:17	前回はこれまでしか記載しておりませんでしたけれども、いただいたコメントが報酬整備すなわち融度を説明するのに応力比の説明があつてちょっと直接的ではないというコメントいただきましたので、
0:11:35	まず文章としてゲートそれぞれ上から3行目パレード例について、相応の裕度がB、評価手法に保守性を要していることを確認したということをちょっと詳しく書きまして表の中もですね応力比の横に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:54	用度ですねいうのっていうのは応力比の逆そうなりますけど裕度が示しまして、何とかこの観点からの裕度ということで、A-1の観点等への観点で尤度がどれくらいあったかというのを、
0:12:09	これらの①の観点は、1.02本の2.65の2.60で2の安全は2.65分の4.86のあった。
0:12:25	ということで尤度が具体的にどれくらいあることを確認できましたといった結論に指導性してございます。
0:12:34	以上は四、五千点でございます。
0:12:39	あと続きまして、
0:12:41	07番の津波のほうでございますけれども、
0:12:45	もちろんいただいたコメント21ページ。
0:12:49	コメント自体はですねその辺がちょっと見にくいということでしたので、これを綺麗にしているのが調整点でございます。あと、ちょっとコメントっていうか質問を受けてたのが、下流側と上流側で、
0:13:06	潮位計は傾向監視で津浪監視カメラは、潮位の状況を監視と言葉使えるわけではなぜかという質問を受けておりまして、こちらやはりここにもう一度確認しましたけど、その通りになってまして。
0:13:25	多分ですね、潮位計っていうのは
0:13:29	具体的なデータがとれるんで、傾向監視できるので傾向監視カメラに関しては、
0:13:36	そういった数字がありませんので状況監視という
0:13:41	してるのではないかと思います、ここも同じでしたということです。
0:13:48	当庫の徹底常温ですね
0:13:54	その手順がはめられていないのかと必要に応じて現地確認で、文献の確認。
0:14:03	小さいと。
0:14:05	おっしゃっておられる。
0:14:09	それで、それじゃ、
0:14:12	これらの手順というのは今日ありまして、往査ページをみたいなのがござい ます。津波が起きているミヤモトですし、どう言いません。すいません。それから すいません。すいません。ちょっと音声関わり取り入れてしまったので、
0:14:27	はい、はい。そうですか。はい。機工監視と状況監視のところの話、まだ聞こえ たんですけどそのあとがちょっと
0:14:35	ただ買ったかなと思うので、そういう場面を作り、
0:14:39	もう一度お願いします。硬貨IEEE

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:43	／傾向監視と状況a傾向監視等状況監視が使い分けてる利用までは聞こえ／ ということでよろしいでしょうか。
0:14:54	はい、そうです。わかりました。そしてアパートで弁閉いただいたのが、この辺 の徹底形状文書がないのかというコメントをいただきまして、必要に応じて現 地調査で確認したいとおっしゃっておられた県ですので、
0:15:13	これに関しては定常コアというのは一応あるというのは確認してまして操作手 順を見たいというがありました。内容は 5 対 PPI にはちょっとここで説明いたし ませんけれども、そのまま津波を置き低位潮位モードが警報が出たときにどう いった対象層、
0:15:33	合併を手順書がございましたので、その中に入れて潮位計っていうのがメーキ ングにどういう形で警報副社長我慢メーターになったら開封ポンプヘッド特に引 き津波のほうで、
0:15:48	部会というポンプの命令のみを踏み込めないようになるならないように、
0:15:55	TOTO 井岡式と波の潮位を監視してどういったページ 4 で操作をするかといっ たようなカメラに関しては、どちらかでの避難を避難指示を 7 時にカメラを見て 判断すると。
0:16:12	言ったような手順が定められてございますが、こちらについては必要に応じて 現地調査現地確認で詳しく説明させていただきたいと思います。以上ござい ます。
0:16:24	政府で説明者かわらせていただきまして、以上までが会合資料自体の説明で すけれどもこれにあわせまして、補足の共通事項のほうを整合させる形で修 正しておりますのでその箇所を説明させていただきます。
0:16:43	補足の共通 6 ヶ所ほど修正しております。まず最初に 14 ページ目をご覧ください。 14 ページのほうはですね最新知見運転経験の反映に係る項目ですけ れども、
0:16:59	こちらのほうに今回②のほうで蒸気発生器伝熱管の損傷③の回答のほうで加 圧器スプレイ配管の溶接部の指示について回答させていただいておりますけ れども、これらを最新の運転経験として、
0:17:15	申請以降に反映した運転経験として反映する旨をこちらの方にも記載させ ていただいておりますまた、最後のこれらのうちっていうところは、そのうちのスプレ イ配管に係る系については町名施設管理方針にも追加するというを補足 のほうにも記載させていただいております。
0:17:32	続いて目 1-7 ページのほうをお願いいたします。
0:17:43	操作器の 7 ページ、7 ページは襲う共通の保存。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:52	56-1 としまして、熱業績発生器の伝熱管の損傷というのを新たに反映する知見として追加しておりますので業務
0:18:08	やっておりますので事象としては、伝熱管損傷等のうち慣性地盤の直下部の摩耗をこちらにSCALEがそこにあたって摩耗するというのが今回の事象ですので、そのような新たな事象として追加するということをしておりますね。
0:18:25	右側の右端の内容は、もともと審査会合資料で説明している内容と同じ内容でございます。こちらのほうを追加するとともに、する日常劣化管理事象の区分としましては参画②こちら伝熱管の損傷共通で参画②としているものですが、
0:18:42	現在発生しているかまたは将来にわたって起こることが否定できないものという機器区分 I を別紙の損傷のうち一つだけですね 300②というなるものが別でございますので、整理上は参画の②としているものでございます。続いて、
0:18:57	1-14 ページをお願いいたします。
0:19:04	1-14 ページも日常劣化管理事象、一番の中ですけれども、こちらは今度は 3 号機の大飯 3 号炉の加圧器スプレイ配管の来溶接部の亀裂指示について反映したものです。こちら先ほど審査会合資料の中で説明したものと全く同じ内容を記載しておりますけれども、
0:19:22	溶接部の施工条件に起因する内面からの粒界割れっていうのを新たな事象として生活するということで業後とこの表の中に追加しているというものでございます。こちらのほうは 3 翠川にその中でも参画の①と整理させていただいております参画の①は、
0:19:41	現在発生しておらず、今後も発生の可能性がないまたは小さいものという整理をさせていただいております。
0:19:49	続きまして、一基の 65 ページをお願いいたします。
0:20:01	次の 60、
0:20:06	1-65 ページは、
0:20:10	スズキで同じ別紙 1 ですが、こちらはアイシン安全性評価の対象外と実施した事象の理由ということを記載しているページ表になりますが、こちら先ほどの 300①としたものをについてもう少し耐震上不評価を対象外として利用整理している一覧表になりますけれども、
0:20:28	こちらの 13 名ば 13-1 として先ほど説明しました。それ配管の径について記載させていただいております。こちらは先ほど会合資料と整合を図っているものになります。
0:20:41	続きまして、1-5-51 をお願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:51	こちらH-5の保護愛知残り応力腐食割れなしといけるの説明をさせていただいてる回答ですけれども、
0:21:06	少し文言のほうが整合させましたのと、上記については一番からの蒸気については以降で次のページに飛ばさせていただいております、審査会合しかご資料に反映した内容を次のページから
0:21:22	そのまま貼らせていただいているということで先ほど紹介。
0:21:28	社内とPOSと同じ内容を記載しているだけでございます。最後に1-7-4-1をいたします。
0:21:44	こちらはA-3、それぞれだいぶん前には出していたかもしれないですけれども、こちら蒸気発生器の伝熱管損傷に対するご質問いただいております、その事象の反映の内容について御質問いただいておりますので、
0:22:01	その内容を記載しているものですがこちらの審査会合資料の内容をそのまま記載しているだけです。以上が姑息の共通の方で会合資料と整合を合わせるために修正した内容になります。以上で説明終わります。
0:22:27	はい。
0:22:29	規制庁ミヤモトですすみませんちょっと今のページ、
0:22:32	は
0:22:37	紙でもらっているものにはそれ入ってましたでしょうか。また元本盤はあるので、そこには反映されているのかなと思ったんですけども。
0:22:50	1-8-1でしたっけ、今の話は、
0:22:55	昨日、
0:23:00	そうなの。
0:23:12	賃金の7-1-8の今の1-8-1。
0:23:18	それについてどうというふうに
0:23:23	今最後に、この辺りで
0:23:28	関西電フジカワでございます。その辺はちょっと資料の行き違いがあるので、また改めて提出の整理させていただきますけれども、はい、そういうようなの下にですね、追加させていただいたものがちょっと提出ができてないようですね大変申し訳ございません。
0:23:45	また改めて
0:23:47	提出をさせていただくということでよろしいでしょうか。カミデ差し替えるなくなってるものバージョンには反映されていないんですけども、電子媒体でかんぽのものについて反映されているということですね。
0:24:00	今答弁させていただくことはお会い方でしっかりそのようになっています。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:43	すみませんいずれちょっと質疑のほうを進めます規制庁ミヤモトです。
0:24:48	リーカー等ございます。説明ありがとうございますそれでちょっと順番に行きたいと思います。まず、
0:24:59	科医を資料のほうですね、
0:25:04	主な改善工事ということでSGのほうの対策。
0:25:10	ということでこれは前から話あって、これに関しても、
0:25:17	超音波ちょっとピーニングだったり、
0:25:20	の、その辺能力はまた話はしてますので、
0:25:24	この3油脂ですね、特にこれは、
0:25:28	二つ目の
0:25:31	ページでいくと。
0:25:35	この際ナンバーズリーですね、67。
0:25:39	8、
0:25:40	9のところですね、今回追加といいますか、大幅に今日あったところ、
0:25:49	加藤。
0:25:50	理解してます。特に
0:25:52	7万7ページ目のところへ系統長期施設管理方針を追加するということがあって、8ページ目と9ページ目が新たな資料ってということで、今日説明いただいたもので、
0:26:07	すねはい。
0:26:09	で、
0:26:12	ちょっと確認がありましてトーマツの実施時期のところは、短期というものもあるんですけども、
0:26:24	まだ22保全サイクルをいつになるかわからない。確定的でないことから中期っていうふうにしているということなんですが、技術評価書の本冊のほうに短期と中期、長期の
0:26:37	考え方っていうのはまた書いてあるかと思います。それとあそこは大丈夫です。あるのかわないかっていうところをちょっと確認させてください。これがまず1点目です。
0:26:56	監査役1回照射お待ちください確認いたします。技術評価書本冊の46ページ目に短期の考え方。
0:27:06	という事中期という考え方っていうのが
0:27:12	待とうと停止に振られているんですけども。
0:27:15	書いてあるんで。
0:27:19	そう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:21	それと比べて大丈夫ですかという確認です。
0:27:25	ちょっと読み上げますと短期のほうは、
0:27:31	実機プラントデータでの確認評価が早急に必要なものとか 5 年以内に実施計画があるもの、カッコ取りかえなどなど、
0:27:40	中長期のほうは充電ってということで、
0:27:44	健全性評価で長期健全性は確保できると評価されているんだけども、定期的約 10 年ごとに
0:27:51	評価条件の妥当性の確認が必要であるものなどという言い方してるテーマ、それと、
0:27:58	そういう皆さんの方で大別している短期中小企業の考え方と比べて今回書いてあるところから後に書いてあるところっていうのは特に問題ないんですよっていうところ確認、ちょっと
0:28:11	御説明いただけますか。
0:28:26	関西電力、
0:28:28	市川でございます。ご指摘の通りいっぱい内容というのは、少し見た感じでは整合がありますね。等々の中で業務ってということもあるんですけども、少しです。
0:28:48	後、
0:28:51	このポツ、
0:28:53	その内容に縛られるというよりも、実施時期の
0:28:58	もう
0:28:59	期待できないと思います。
0:29:06	はい。
0:29:08	続いて、少しこちらのほうでもう一度検討させて、
0:29:13	はい。
0:29:17	規制庁宮本です。
0:29:19	これじゃあんまりこれ深くやり過ぎだとなぜこれヒアリング群のはいつので。
0:29:26	ただ短期中長期っていうのは皆さんの方で高技術評価書の中でこれを決めている考え方、皆さんの方で決めてる考え方なので、それとどうなんですかっていうところを今確認したかったっていう趣旨です。はい。そうなので、少し
0:29:44	調整されるってことであれば、はい。調整していただければと思います。
0:29:55	私の加工先生ではなくて、介護じゃないので、ヒアリングですので、ただ事実確認させていただいたということです。
0:30:06	関西電力イシカワで処理いたしました我々のほうで整理して、我々のほうで説明するようにいたします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:15	はい。規制庁ミヤモトです。2点目なのですが、
0:30:20	施設管理すいませんスライド8今9ページ目ですね、施設管理項目のところで、いわゆる長期施設管理方針の追加案の中で、
0:30:32	知見拡充結果に基づき、
0:30:36	類似性の高い箇所に対する検査の結果も踏まえて、
0:30:42	22 保全サイクル以降の保全、保全への適用の可否を判断し、
0:30:49	回転させるちょっと日本語の読み方がちょっとあれなのかもしれませんが、22 保全サイクル以降の保全への
0:31:00	何を適用するかの可否がっていう。
0:31:04	ところがちょっとよくわからなくてですね。
0:31:07	22 保全サイクル以降の保全への適用の可否、
0:31:14	こういう言い方でいいのかどうかちょっと確認させてください。
0:31:18	午前5表記適用の可否の判定なんかそこ性の何かを保全に対して何かを適用することの可否の判断をするっていう書き方が正しいのか。
0:31:28	これちょっと私の読み方が理解が間違っているのか、ちょっと確認。
0:31:40	関西電カインカワでございます。音声聞こえますでしょうか最後1少しだけ最後に、ちょっとそこを確認させてくださいってそれだけです。
0:31:51	すみません、アクセルイシカワです誤開凸回答させていただきます。すみせん少しおっしゃる通り文言がわかりづらいところは申し訳ございません。ただ、従前からの長期施設管理方針の記載の書き方っていうのは踏襲した形で今回記載しましたので、
0:32:10	少しちょっとわかりづらくて申し訳ないんですけども、
0:32:13	現在保全っていうのは、第3回の今後21 保全サイクルまでは類似箇所に対して継続をするというところがまず決まっていますそれに対して、知見拡充結果及び検査結果をさらに適用させて、
0:32:28	今後の保全をさらに3回以降も非する必要があるのかどうかっていうのを判断するということでそのような意味で保税の適用の可否ということで書かせていただいております。
0:32:39	以上です。
0:32:44	規制庁に山積みに戻るということは、ここで22 保全サイクル1コウノ公然って言うてる保全っていうのは、21 サイクル保全 21 サイクル実施している。
0:33:03	実施すると。
0:33:05	ということで社内
0:33:08	文書化しているものを

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:10	適 22 歳くる以降へ適用するかの判断要否の判断をすると、そういうふうと考えていいんでしょうか。ちょっとそれは私の理解が足りないのかもしれませんが、
0:33:24	関西電カインシカワでございます。その点は改めて 22 保全サイクル履行っていうのは、言い方としては 1 回リセット 0 リセットという言い方がいいかわからないですけれども一旦そこで
0:33:37	改めて、
0:33:39	検討し直すと当然 21 までやったものをそのまま継続するっていう判断もありますし、21 までのものはやめて普通の供用期間中検査のもともとの中に組み込んで何かしらの検査をするという場合もありますし、少し
0:33:54	どの保税 2 をどのように継続するかっていうところが現時点ではまだ決めていないという状況でございます。以上です。
0:34:27	規制庁宮本です。すいません、ちょっとと 7 ページ目のスライドと比較したいんですが、7 ページの最後の五つ目の矢羽
0:34:41	22 定期。
0:34:45	検査以降については、知見拡充結果を踏まえて、
0:34:49	対象品どう検討地域供用期間中検査計画に反映を行うっていう言い方を
0:34:57	ここでは知っているのと。
0:35:02	ISI 供用期間中検査結果のほうに反映しますっていう言い方を反映するっていう言い方をしていると一方でここでは 22 保全する。
0:35:13	繰り返しこの保全適用の要否を判断したような場合には実施 T 形でちょっと成功図られているのかなと。
0:35:24	思ったんですけどもこの点いかがでしょうか。
0:35:28	関西電カインシカワでございます。そちらも同じことを言っているつもりで見た目がそう見えないというような問題、おっしゃる通り問題ないような気もしますので、7 ページに記載のなお以降の内容をそのまま 9 ページのほうに書きたいっていうものもともととその意図は、
0:35:47	ありまして、この中での長期施設管理方針のその記載の中から合うようなものを少し探して書いたというのが実情でございますので、
0:35:58	おっしゃる通り
0:36:00	計画に反映するっていう行為と計画を新たに作るっていう行為か少し違うように見えるという御指摘かと思えます。
0:36:10	骨子部分をして、
0:36:13	今回練りましょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:15	そもそもちょっとわかりづらいうまく同じものを書いているように、少し文章のほう、こちらのほうで検討させていただきたいと思います。
0:36:31	はい。
0:36:32	規制庁のミヤモト率はそうですねわかりました。
0:36:38	今ちょっと見たら、見たらんとところでそういうちょっとささいな違いがあるのかなというところで、
0:36:45	少し
0:36:47	はいまた検討させていただきたいなと思っておりますよろしく申し上げます。
0:36:53	それがいいと会合パワポでいきますと、
0:37:04	すいませんちょっと言葉にちょっとこのまずここをですね、これについて会場に参加されてる方へ行かないか確認ありますか、質問とかありますか。なければ、Webの方から募りたいと思いますが、
0:37:20	プレ参加されてる方からコンテナに確認。
0:37:24	委員質問事項ございますでしょうか。
0:37:28	はい。
0:37:37	また質問時間設けますので、何かありましたらまたお願いいたします。
0:37:42	では次が耐震関連だったと。
0:37:47	理解しています。
0:37:51	17、スライド 17 ページ。
0:37:55	から始まる場所。
0:37:58	ですね。
0:38:01	これについてはよろしいですか。
0:38:05	地震津波研究部門のファイルからお願いいたします。
0:38:13	規制庁の平川です。聞こえますでしょうか。
0:38:19	配管耐力キタ二聞こえなくえーつとですね当庫のやっぱり保守性と裕度の関係がちょっとわかりづらいうんですけども。
0:38:30	まず、ここで言う保守性とは何を言っているのかっていうのを冒頭で述べていただきたいんですが、
0:38:45	17 ページですね。
0:38:47	うん。
0:38:52	谷がでございます。
0:38:54	保護者経営がねですから警鐘が持つ保守性というのを書くということでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:03	いやいや、保守性の低利数年間のここで補正等は資料 6 を教員算出するために、評価手法に対して、現実より厳しい条件を考慮するとか、何かしら保守性に対する考え方を述べることは大事なのかなと思ってるんですが、
0:39:28	はい。
0:39:29	いいと。
0:39:32	この部屋の中に補助スペース。
0:39:35	Aに置いててっ系のほうがもっと
0:39:42	調整ということで一番と 2 番が考えられるのでそこに対してタップしているという説明をしてるけども、
0:39:52	どうぞ、どのようになってよろしいでしょうか。冒頭にここで保守性とは何ですかっていうところを、
0:40:03	まず述べていただきたいんですけども。
0:40:17	はい。
0:40:18	関西電力のイワサキでございます。今ヒダカさんはおっしゃられたのは、いわゆる
0:40:28	今回の経過で、応力比が 0.98 というところで許容値に近い状態になっていると。ただ、これは設計手法とか評価の条件とかそういったものに起因する、簡便的にやっているようなところもあるんで。
0:40:48	そういったところが
0:40:51	補修性といいますか保守性を持たせてやってますよというところを、
0:40:58	もう少しわかりやすく書くというようなところですかね、冒頭、そうですねあの冒頭に、ここで保守性とは何ですかっていうところを述べてから、その次に、
0:41:13	当一次応力評価結果に対して評価手法で考慮した保守性を以下の 2 点の観点から考察するとか、
0:41:25	だからまずは保守性とは何かここで補正とは何ですかっていうところ、こうこうですよという宣言をした上で、
0:41:35	補正についても考慮した保守性については、2 点の観点確保させると。
0:41:43	容認述べられたらどうですかっていう話があるんですけども。
0:41:48	そのままやるのか、燃料棒のキタニでございます。ちょっと今、じゃあに 2 行しか書いてないところで、
0:41:57	評価修復性とか、まあ評価は手法が持つ保守性とか、当評価の
0:42:06	設定条件がもとで、
0:42:10	いや、まあ、わかりますよとかいうこといっぱい徹底をして、今回は 1 と 2 の観点から、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:19	保守性にポイントを過去に振るみたいな、ちょっとこの2行のところをもうちょっと充実するような形でよろしいでしょうか。
0:42:32	ここで言う保守性とは何を
0:42:35	んなんだっていうところをまず冒頭に述べていただいて、
0:42:40	そのあとに、この
0:42:43	1次応力評価結果の持つ保守性に対して評価章が有する流動についてっていうふうに書いてあるんですけども、これ裕度というのがわからないんで、何を言ってるのかが、
0:42:54	なんで、まず保守性について述べた上で、1次応力降下に1次応力評価結果に対して評価手法で考慮した保守性をいかに点の観点から考察すると。
0:43:11	言ったような
0:43:14	書きぶりになるのかなというふうに考えてるんですけども、いかがでしょうか。
0:43:23	すいません関西電力のイワサキでございます。
0:43:29	今平川さんおっしゃられて所あれはコアを我々で言うと私の理解としては、いわゆるこういう物の構造評価耐震評価を行う際には
0:43:46	やり方っていうものがあってその中身は
0:43:51	ドレンですかね、ほう素主体のものが壊れないという事をより明確にするために、評価手法とか評価条件そういったものに
0:44:03	いう点を読むほど裕度という言い方が正しいかどうかどうかわかりませんが、そういった
0:44:13	より
0:44:16	やはり壊れないように当安全度はやっているという保守性を持っていると。そこでその保守性というものに対しては、今回は評価手法で言えばさ、数量であれば、そういうはりモデルとかそういう簡便的なところで持たす
0:44:36	そういうものをより現実的なところで見ている三次元梁でも見ますとか、当厚さについての60年とか、
0:44:49	人最小板厚までやっていきますよというそういったところでしっかり校正を見えます。保守性がありますという
0:44:58	そういうレベルの
0:45:02	したほうがわかりやすいんじゃないかということですかね。
0:45:12	まず、ここで言うほど嘘それ全体的な考え方だと思うんですけど、冒頭で、まずここでこの評価の保守性っていうのは、
0:45:25	洞道ゆうものだっていうことを述べた上で、
0:45:30	評価手法は考慮した保守性について、
0:45:35	2点の観点から考察するっていうふうな文章の流れに

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:39	なるんじゃないんですかっていう話なんですけども、
0:45:53	融度っていう言葉が含まれてるんですけども、この誘導についてはちょっとわからないんです。
0:46:02	裕度が何を指してるのかっていうのがわからないんで。
0:46:07	保守性に置き換えてはいかがでしょうかっていう話です。
0:46:19	7000 関西電力のキタニでございます。統合植生という誘導っていうのが基本増えてきて、
0:46:26	よくわからないということでございますかねそうするとちょっと有用度っていう言葉は、
0:46:33	ここでは関係程度ただ 19 ページ。
0:46:38	アプリフロアっていうのどうでしょうかねちょっと修正イコール私は有料コードかなと思っているので、
0:46:51	それを 2 行目でつなげてという範囲を添付論は誘導がこんだけありました。だから保守性がありますと、いうあれおるんですけども。
0:47:03	所管の補修、
0:47:07	規制庁鈴木ですけどもちょっといいですか。
0:47:11	はい、お願いします。そもそもね。保守性の話は、この応力比が 0.98 すなわち共振に対して発生応力がかなり高いと。
0:47:22	ところが実際に現実的なモデルというふうな条件を設定で再評価するとちょっと下がってきますよと、そのうち応力比が碎波の発生応力は下がるんで、応力比が下がりますよと。
0:47:36	それを応力比っていうのを別な観点から逆数で見るとそう裕度っていう形になりますよというのは裕度は最後に説明の考察する段階で誘導出てくるけれどもそもそもは応力比がもっと本当は低いんですと、
0:47:50	それは高く見てんのはこういう補修でいろいろなモデルの中で保守性を見越して、
0:47:57	からそうなるんですよと。だから、
0:47:59	と保守性と発生応力を高く見積もることですと、その要因としてこういうのがありますと、それを現実的に置き換えると発生応力が下がっておる金も下がってきますよと。
0:48:11	別にそれをもう 1 回再考察するというそれすなわち誘導っていう説明ができますよと。
0:48:18	いうところに焦点血の話に持っていけばわかりやすいと思うんですけども、いかがでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:28	関西電力はイワサキでございます。今鈴木さんからおっしゃられたことをある程度は理解できまして、いわゆる法律個性を持っていると。そんでそういったところをしっかり確認しているというので。
0:48:44	見たときに見れば、十分です微分補正を確認できたというそういうような何か展開をしたほうがわかりやすいということですかね。
0:49:01	規制庁鈴木です。裕度っていう言葉開発も不可欠じゃないんですが、応力比が下がりますよと。
0:49:07	現実的におきます再評価すれば、
0:49:10	それが保守性が持ってるのを現実的に戻して行けばゴールが下がってきますよと、0.21 まで下がるわけですよ。
0:49:18	だからそれをちなみに誘導っていう定義から見るとこうなりますよっていう
0:49:24	市の結論は応力比が下がりますよと、保守性ですよと。
0:49:30	融度っていうのはそこに付加的になお、こういうふうに見ればそれは裕度ということで説明できますというストーリーにさせていただくのが一番私はわかりやすいと思うんですけどもね。
0:49:43	。
0:49:45	関西電力イワサキでございますご趣旨よく理解いたしましたのでちょっとそういった展開論理展開でわかりやすく表現していきたいと思います。
0:49:57	よろしくお願いいたします。
0:50:07	。
0:50:14	はい。
0:50:33	ちょっと規制庁ミヤモトです。18 ページのところそのコンター図とかその辺ところは特段ありませんで、確認しまして最後 21 ページのところですね実のところ見やすくしていただいたというのははいわかりましたと。
0:50:49	令和とポットで説明がありましたその
0:50:55	傾向監視と状況監視、
0:51:00	超イケダと具体的に図れるというところがあるんで傾向という形でカメラとそういうのはかるといところも難しいと伝播いわゆる状況だっというふうな組織だっということでこれはいいですか。
0:51:15	はい。
0:51:15	規制庁平賀です。KK傾向監視や状況監視に関わる話については現場でも確認させていただこうと思っているんですが、1 点だけ、この先ほどの手順書とかの中で、
0:51:31	昨日ほかに対する記述っていうのはあるんでしょうか、ないんでしょうか。
0:51:38	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:45	はい。
0:51:46	やはりちょっと聞こえにくかったけど何に関してでしょうか。えっとですね、基本的に現地で確認させていくいただくとは考えているんですけども、
0:51:59	手順書の中にですね、機能補完に対する記述っていうのは何かあったりするんでしょうか。
0:52:09	経営もページ無償自体にはもうそのような事機能補完をするといったようなことが書いていません。
0:52:22	規制庁ヒダカですわかりました。
0:52:32	はい。規制庁ミヤモトです。概要パークの方は
0:52:38	あと、
0:52:40	これが最後ですねそれであと、
0:52:43	補足説明資料のほうもあわせて説明いただいたのでちょっとそこ確認したいと思います。14 ページと、
0:52:52	これは申請以降の知見の反映ということでスプレイ配管溶接部の話と、高浜 4 号の SG スケールによる摩耗の話。
0:53:05	あと、
0:53:07	それに関しての
0:53:10	次長劣化管理事象のほうに行ってきますよってことで 1-7 ページ目と
0:53:18	次の 14 ページ目に追加されたと。
0:53:24	いうところ。
0:53:26	スプレイ配管のほうは 1-65 で耐震安全性評価から外してますよって理由を変えたと。
0:53:34	いうところであと 1 の別紙 1-5-5 で。
0:53:40	1-5-5-1 ページ目のところで、
0:53:44	少し追記してますよってところ。
0:53:47	ですね。はい。
0:53:49	低地のこの 5-2 とかのところは生き残るものコウノ参加ちょっとここは先ほどの議論で、
0:53:56	施設管理の項目ですからちょっと少しも見直し、
0:54:01	もう検討していただくというところなのかなと思ってますけども、
0:54:05	共通の補足説明資料の方に対して何かございますでしょうか放散中ございます。
0:54:19	どちらもですね。はい。
0:54:24	今の説明があった補足のほうもいいですか。
0:54:28	わかりました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:30	同じ他のところはですね。はい、他の系統はいそうです。はい。
0:54:37	ウェイクレス参加されてるハシクラさないかございますでしょうか。今日説明いただいた共通事項の範囲です。
0:54:47	はい、競技施設管理方針のところをきちっと追加していただくというのは前々からお話をさせていただいていた通りなのかなと思っていますこの書き方に関して特に私の方から特にコメントございません。以上です。
0:55:04	はい、ありがとうございます。あと上ぶれ参加されてる方いるいかがでしょうか。
0:55:12	ツカベさん、何か今の段階でございます。ご質問等ございますでしょうか。
0:55:20	やはりツカベでセット先ほど施設管理方針のところ、
0:55:24	今日これ開口でその他書いたほうがいいんじゃないかって話をしなくてはいけない。
0:55:31	話かもしれないんですけど、まだこちらとせつかく別紙という判断を全くしていない段階で直されて、
0:55:38	いるので、企業さんみずからが
0:55:42	必要があると思って書きますという御説明をしていただければと思います。
0:55:47	記載分についても、補正案そのものであれば、
0:55:51	事前審査になってしまうので、そこはちょっと事業所さんとしてこう考えてますとこのを説明いただければいいと思います。以上です。
0:56:05	また連絡イシカワでされたいいたしました。
0:56:13	はい規制庁宮本です。当会合資料のほうはあくまで会合資料の前回会合の指摘質問に関してはこれで
0:56:23	もう李したいと思います。
0:56:26	テストの沸騰
0:56:30	今日は、地震津波のほうもこれで終わりになりますので、
0:56:36	はい。
0:56:38	ありがとうございました。
0:56:41	続いて
0:56:44	減少要因として中性子照射脆化のほうに行きますので説明をお願いいたします。
0:56:52	関西電力のムラタです。それでは引き続き原子炉容器の中性子照射脆化の前回からの修正点を御説明いたします。
0:57:02	右肩 3 ページをお願いいたします。
0:57:07	評価手法のところに一考追記させていただいております。技術基準の解釈の別記 1 も評価に用いてございますので、それを追加しました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:19	骨髄ページの 9 をお願いします。
0:57:24	先ほど述べたところと同じ、同じ内容なのですが、ここで使ったのカートに急ぎ超過の評価手法として新たに追加したもので技術基準規則の解釈別記 1 と追記してます。引き続き手続き 10 ページをお願いします。
0:57:41	こちらの修正は前回の費で言ってない修正でして恐縮なのですが、最初 1 次見込み評価の結果の次に深さ 10mm と追記してき裂の大きさを明記してございます。
0:57:56	これ機械の明記という意味は、前回書いてございません。続いて、同じく 10 ページの※1 のところの下線部ですが、ここは記載に誤りがございまして修正しています。
0:58:11	以前の記載は 10mm の中性子照射量は約 41 井で算出しています。賛成していますという記載だったのですが、実際には負荷荷重 mg 位置の中性子照射量には原子炉容器内表面の値を用いておりますので、そのように記載
0:58:31	動きがあったので修正いたします。
0:58:36	パワポ資料の修正箇所は以上でございまして、引き続きそれに関するほど説明資料の修正箇所について御説明いたします。
0:58:48	補足説明資料の 4 ページをお願いします。
0:58:54	4 ページの評価手法のぼろに、
0:58:58	技術基準の開拓べき値を追記しております。続いて 5 ページをお願いします。
0:59:05	その集計箇所は、先ほどの審査会合資料と直接関連はしないのですが、以前のヒアリングの中で、内表面位置の照射量なのか 4 分の 1 深さの照射量なのか分かりづらいと。
0:59:21	ご指摘賜りましたので表にしてわかり易くしました。続いてページ、
0:59:28	13 ページをお願いします。
0:59:33	13 ページの日から 3 行目リスクがカートに衝撃評価に使っている規格類として技術基準規則解釈べき値と追記いたしております。
0:59:45	どんな
0:59:49	3 ページの
0:59:51	集団。
0:59:54	んですけども、
0:59:58	こちらはパワポ資料で説明したところ、
1:00:03	熱が中性化、
1:00:08	はい。
1:00:11	聞いておりますので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:17	規制と推進期待とミヤモトれすいませんちよつとちよつと音声がかかなり途切れて止まっていますので、
1:00:24	13 ページ目のとこ説明のところから、
1:00:28	もちろんお願いしてもよろしいでしょうか。
1:00:42	はい。
1:00:48	はい。
1:00:51	多分、
1:00:55	はい。
1:01:00	また、
1:01:08	引き続き、
1:01:14	次に、
1:01:23	ここでなくて、
1:01:48	はい。
1:01:52	これじゃなくて、
1:01:55	今、
1:02:10	もういいですか。
1:02:14	岩屑なだれフジカワですけれども、思いますでしょうか。
1:02:17	今聞こえますけれどもミヤモトプレス今聞こえますけれども、
1:02:24	投影しているところはもうほとんど見えないですね。
1:02:30	これ今、
1:02:31	すいません少々お待ちください大変申し訳ございません。
1:02:39	これ、
1:02:40	それで、
1:02:44	インター構成という名称のものを選択した。
1:02:57	はい。
1:02:59	うん。
1:03:02	いや、重なった。
1:03:12	やり方がまずいと。
1:03:17	ふうん。
1:03:27	うん。そうですよね。
1:03:33	これ鮮明に移ってますね。
1:03:39	そう。
1:03:43	御説明をさせていただきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:47	すみませんでしょうか。規制庁ミヤモトちょっと一時録音と大きく聞いてたので、もう一度補足説明資料のところっていうところで質問をお願いいたします。はい。
1:04:00	はい。
1:04:02	関西電カムラタリスケ補足説明関係力容器の中性子照射脆化の補足説明資料について説明いたします。
1:04:14	ページの4ページをお願いします。4ページですが、先ほど審査会合資料でよく見た通りですが、技術基準規則解釈1を評価手法に追加しております。
1:04:30	続いて5ページ目ですが、こちら審査会合資料の修正と直接関連はしないのですが、前回御指摘で記載の、ここに記載していた中性子照射量が内表面のものなのか4分の1深さのものなのか、
1:04:47	不明確というご指摘賜りましたので、以上で明記するようにいたしました。
1:04:54	続いて13ページをお願いいたします。
1:04:58	13ページの3行目率がスタート熱衝撃評価として、技術基準解釈別記1を使っていますと計器しております。
1:05:08	損保同じページの中段ですけれども、
1:05:14	審査会合資料で説明した通り、現深さ10mm位置での中性子照射量は、原子炉容器内表面が対を用いておりますので、そのところ誤記修正しております。
1:05:26	ご意見別紙6-1ページをお願いします。
1:05:32	上の所二重下線のところですが、技術基準解釈別記と適用していると明記しております。
1:05:40	説明は以上になりますさせてベッセまで風量イシカワでございます。補足説明の後議のほう大変申し訳ございません。ただ評価者の別冊のを申請書に添付している評価書のほうはですね、もともと内表面位置のほうを記載しておりますのでそちらのほうには誤記がございません。説明以上になります。
1:06:01	はい、規制庁の山本です。わかりました。時姿勢っていうところ趣旨わかりました。
1:06:12	そうですね。
1:06:15	上ぶれする保坂層でアライさんのほうから、
1:06:18	御質問とかあればお願いできますか。
1:06:22	アライです。修正提出箇所に関しましてはもう我々のコメント対応していただきましたので結構と思いますんで、えっと、補足説明資料で今回なお書きを消されたということなんか資料で見たんですけれども、
1:06:39	これはといった言葉ですともう1回教えていただきければなと思っております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:45	繋ぎがミヤモトさんのほうではメモ書きされてたんですか。
1:06:49	そうですね資料昨日、いろんな資料が追加とか変わったときに、この部分は多分当日ということでお聞きしてますので、そういう形で、
1:07:04	今日はそんなのが基本的な形で、
1:07:08	っていうことで、また後日ということになります。
1:07:14	今、後日ってというのは何か次のヒアリングのときに説明いただくと、それでまたヒアリングする場をセットしてって形で考えてます。わかりました。じゃ結構です。はい、すいません。
1:07:50	規制庁ミヤモトですあとウェブで参加されてる方から質問確認等ございますでしょうか。
1:07:58	規制庁ツカベですけどすいませんちょっと会合の資料ではないんですが、補足説明資料の別紙コウノ。
1:08:07	この2ページ目でPTSの
1:08:10	もっと拡大係数の計算の条件を書きいただいているんですが、
1:08:15	ここで熱伝達の扱いについても、JEACの規定で定められて
1:08:23	変数としてやられていると思うのでちょっとそれが読めるように、この資料になるかわからないんですが、例えば、
1:08:31	この2ページ目のところに書いていただくことは可能でしょうか。それが1点目です。
1:08:40	あともう1点メーカー別紙6のほうで、
1:08:44	TPPの計算過程のところ後ろにリストをつけて、
1:08:50	破壊靱性値のリストをつけていただいているんですけど、こちらについても、有効なデータは、
1:08:56	簿かいけますよというのをわかるようにしていただきたいとどういうものが有効かというのも、
1:09:04	の基準進めとかであれですかね、基準等に基づいて、
1:09:09	合格したデータについては全部ここに載ってるというのを、使用上もわかるようにしていただきたいと。
1:09:16	そういうのが2点目です。
1:09:18	対応可能でしょうか。
1:09:23	関西電カインシカワでございます。2点ほど文献ほど拝承いたしました熱伝達係数と、当提案Cの表が試験で有効なデータ取れたものはすべて記載していく旨を記載させていただくようにいたします。
1:09:41	規制庁つかめる市況濃縮お願いしますでもう1点はちょっと前にも

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:47	検査していただいたんですかJEAC-4に06について2000今2007年、2013年追補版を使われていて、結構その準16年版については規制庁としても、建設省化をされていてですねその中で、
1:10:04	プラントによってはもう少し側に行くものと逆側に動くというのがあって、そこについては個別プラントのところで確認していきましょうということのうちの中にはなっていてですね、ちょっと表現のスーパー参考資料で、当然ですけど。
1:10:21	表現の仕方というか、どういう形で御説明いただくのは、
1:10:27	もう任せいたしますが2013年版が16年版で6円盤においても、
1:10:34	PTS評価。
1:10:36	本体内容というのは御説明いただきたい。
1:10:40	ています。
1:10:43	私からは以上にされるべき。
1:10:46	関西の市川でございます。204に⑥の機器なんですけれども、当系はCカーブだけの比較をするという御趣旨のように今受け取ったんですけれども、我々規格の使い方として、
1:11:02	今現在においては京阪Cカーブだけを封入⑥取り込むというふうなやり方はしてございませんので、少しちょっと説明の仕方として、評価全体の中でどのように考えるかというところ。
1:11:17	しっかりとしたいなと思ってるところもありますので、倉真層の今おっしゃった趣旨での単純なそのKYだけの比較で保守的です保守的じゃありませんという議論は少しできないかなと今感じております。
1:11:33	以上です。
1:11:34	はい、規制庁ツカベです。はい。下水道課のときは、最終的には
1:11:41	PR70とか70のところ、
1:11:44	比較したものをやっとならばプラントバイプラントで、
1:11:50	2007年と2016年のそれぞれのカーブを比較したようなものが出ていたので、私はそれをイメージして、ただいまの全体の評価もあるんだということであれば、それも含めて、このように説明されているかは任せたいと思います。
1:12:08	以上です。
1:12:11	すいません関西電力市川でございます確認させてください。今回の4に⑥-2016について我々が実施しているということだけではなくて、その実施内容についてまで審査されるということでしょうか。
1:12:27	と確認をさせていただきたいという意味です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:33	任せるイシカワでございます確認済みません、申し訳ないんですけれども、確認される観点といいますか、我々がやっているというところではなくって確認結果自体についても確認されるとそういう理解でしょうか。
1:12:52	規制庁掴め指定診療昨年技術評価
1:12:57	海盆ずっとやっていて、その中で、ご覧のデータも出てきていて、結論を段階ではこのプラントがこれですという御説明は、
1:13:06	各事業者さんの話なので出せませんという話で、
1:13:11	聞いていまして、一方、今、プラントごとの評価をしていて、その結果がどうなのかというのは、こちら側に宿題が落ちてるという理解です。
1:13:26	監査によるイシカワでございます。少しちょっと我々のほうでも検討させていただければと思います。
1:13:35	お願いします。
1:13:56	はい。規制庁ミヤモトですとか以上の方から、
1:14:00	特になければ、はい。次にツジ湖のほうに移らせていただきます。
1:14:06	では、はい、熱時効の方をお願いいたします。こちらは、
1:14:11	補足食う方はちょっと今回はないということなんではつなぎ等項目はないかと思いますが、はい。お願いいたします。
1:14:26	3対電力のときでございます。としましたらネット事項の審査会合資料について御説明させていただきます。
1:14:34	ちょっとページをちょっとめくっていただきまして、ページ目をお願いいたします。
1:14:39	こちらですけれども、6の提出番からの中でさせていただいておりまして、づらい同定書かせていただいております。トップベントアホ見直してもらってきまして申し訳ございません。このページを1ぽつ概要と2ポツの基本方針を追加させていただいております。
1:15:00	このお2人の低角度ことによってですね以降のページの、ページ番号をそれぞれ項目番号5についても出ているというブラッシング修正をかけていただいているということになります。
1:15:16	続きまして景気めぐりいただきまして、
1:15:20	資金ページ目をお願いいたします。右肩9ページ目をお願いします。
1:15:27	こちらあのグラフの中に10J湾シートを記載がございますけれども、J安心につきましては、説明が文書にないものですので、ここに追記させていただいております。
1:15:43	※5としまして、延性亀裂が清酒低調始める破壊靱性値ということで記載をさせていただきます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:52	1 ページをめくっていただきまして、5 ページに 10 ページをお願いいたします。
1:15:59	ちょっとグラフの中で出て一つだけこの地盤Cが一番端よりもJアプライのほうが大きくなるグラフがありますし、それから 10 ページ目の左下のSG入口 50° エルボOのグラフになります。
1:16:14	こちらの時アプライが議案集を超える部分があるんですけども、コミュニティしております通りJMAT閉じアプライの工程においてJMATの下端以下Jアプライを上回ることが、から懇手配することはないと。
1:16:30	ということで、記載させていただいてございます。
1:16:35	修正箇所については以上でございます。それでは以上です。
1:16:41	はい。規制庁ミヤモトですありがとうございます。
1:16:45	それで健全性評価の 5 分の 4 とこのチーム。
1:16:49	J安心のところの説明というのが確か前回、
1:16:54	前々回からヒアリングで話があってそれを踏まえて修正いただくって、あとその次のページのSG入口 50° エルボのところの
1:17:03	もう少し補足していただいたと。
1:17:07	皆さん方の実績書いていただいたとあと、
1:17:11	冒頭ありました。基本方針ですがそれを追記されたというところかと。
1:17:19	思います。今回の修正箇所を以外とどこのパワーポイントについて、
1:17:31	何かございますでしょうか。まずプレ酸化性ってハシクラさんの方からよろしいでしょうか。
1:17:39	はい、規制庁ハシクラですが、
1:17:41	この間ずっとコメントさせていただいた点が修正されていますので、私の方から特にコメントございません。以上です。
1:17:50	はい、宮本です。ありがとうございます。
1:17:53	まとめプレー参加のキクチ技術参与いかがでしょうか。
1:18:04	キクチです。今の御説明で、個目足りません。
1:18:11	はい、ありがとうございます。前回質問した私の方からも特にありませんので、熱時効はこれではい終わりにしたいと思いますので、熱時効の方はこの介護資料をじゃない附属説明資料のほうですね。
1:18:26	当結構項目残ってましてこれはまた別途ヒアリング設けたいと思っておりますので、ハシクラ 3 キクチさまもお時間いただければと思います。洞道熱時効はこれで終わりますのでキクチさんこのままいただいても大丈夫ですし、
1:18:42	答えていただいても、どちらでもって形をお願いいたします。アライさんもそうですね、今日の後のセッションこの後、IASCCが今進むか。
1:18:56	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:57	そうですねこのISAがもうちょっとお待ちいただければと思います。はい。
1:19:02	では次、ちょっとお待ちいただけますか。
1:19:06	キクチは体性いたしますのでよろしく。
1:19:13	ちょっと間違っていますか。
1:20:21	私もちょっと内部でちょっと確認事項があったんではいしておりましたでは低サイクルの方をお願いいたします。
1:20:32	関西電力のムラタですっていうサイクル疲労のパワポ資料について説明いたします。こちらの資料は前回ヒアリングでこちらから修正を申し入れたところも修正のみでして、
1:20:46	弁閉前回のページ、12と13の
1:20:51	健全性評価の
1:20:54	応力解析疲労累積係数のフロー消しましたということと、今回の右肩9ですね、9ページの
1:21:06	表題が宴会は取替機器と書いてたんですが、誤記でしていただければ未取替機器ですと、ここの修正でございます。修正箇所以上でございます。
1:21:20	規制庁宮本です。そうですね。そういうところだと思いますが、
1:21:25	ハシクラ31かかって消火
1:21:32	はい、特にコメントございません。これで問題ないと思います。はい、わかりました。あと、介護省ではないんですけど、補足説明資料のほうでちょっと代表機器以外のところの評価で少し確認になったかと思います。これはまた別の機会に確認したいと思っております。
1:21:50	建てサイクル終わりました、し合いSCCのほうに一通でいきます。お願いします。
1:22:00	関西電力の藤井でございますと、IASCCの審査会合資料について説明させていただきますと、ページめくっていただきまして、2ページ目をお願いいたします。
1:22:13	こちらについてもですねに移ることと同じで6月28日提出した盤からの見直しとなっております。直前で申し訳ございません。1ぽつ概要等にポツの基本方針について時間かせていただきました。これに伴い、伴いまして、次ページ以降のページ番号と木炭を変更してございます。
1:22:34	すべて3ページ目をお願いいたします。
1:22:39	こちら※2の、また以降の記載になるんですけども、バッフルフォーマボルトのだけでなく防止措置に関する記載を追記させていただいております。
1:22:54	ここに井戸が確保されており、ボルト締結でここにいた幅より会計親大きく下降下回り止め員を両込み両端を振る場におけることで有留されていること

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	から、仮にポートが故障した場合でも、ボルト東部の炉内での例えば公募してることとなっていると提示させていただいております。
1:23:13	それとあわせてですね、4 ページ目のボルトの構造部がありますけども、右側のほうで決定を設けてここに周りと滅菌の位置がわかるように、リング図示しております。
1:23:28	同じく7 ページに、
1:23:32	はいっても同じように回り止め金という記載を追記させていただいております。
1:23:40	最後にページ目をお願いいたします。
1:23:44	10 ページ目の右側のグラフですけれども、これ 49.6 万人。
1:23:51	の時にボルトが損傷するということを示すグラフになるんですけども、ちょっとこれ運転開始後何年ポートなのかということで、わかる 4 匹させていただいております。棒グラフの上の近くの箱の中に、
1:24:08	括弧書きで運転開始後約 19 年相当という形で記載させていただいております。
1:24:13	左側のグラフの上のほうにも近くの枠があって、こちらは内部／てないんですけども、ちょっと右と左の市町キタニのデータを合わせる形でちょっと記載は見直しております。
1:24:28	途中経過書の 5 点については以上でございます。
1:24:33	はい。
1:24:35	ありがとうございます。規制庁ミヤモトです。そうですね
1:24:40	全体的にはそれその今御説明いただいたところかなと思って概ね反映されているのかなと思ってますので、ちょっとこの機会に説明いただきいただいた機会にちょっとお聞きしたいんですけども
1:24:57	振るホール等は
1:25:01	についてスタイルの 3 ページ目ですか。
1:25:09	発生応力の低減させるための構造にしているとか、
1:25:13	あと滑落食う炉内の脱落防止ってことで、
1:25:18	号炉等々、
1:25:22	バツフルフォーマボルト締結後に、
1:25:24	米※ピンをはめ込んで溶接で回り止め溶接しているという場合止してるといところなんですから性があるってこれを追加していただいたかと思うんですけども。
1:25:38	それ確認なんですか。例えば毎の名の溶接の状態っていうのもあれですかね その

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:49	目視といいますか、カメラで確認とかそういった形の点検というのはされていればそういう対象になってるんでしょうかってのはちょっと教えていただければと思います。
1:26:14	関西電カインカワでございます。要請なりIPの溶接の状態ですけれども、定期的な目視検査をする際にアピールとそこを対象として記録残しているわけでありませんが、何か異常があれば見つけることは可能だと考えております。以上です。
1:26:35	はい、ありがとうございます。
1:26:39	そうですねと令和ウェイプレス参加されているアライさんがちょっと、もう何か御質問とか確認あればお願いできますでしょうか。
1:26:50	アライアライですとコメント対応されてますので、特にコメントをさらに今度はございません。
1:26:56	はい、ありがとうございます。
1:27:05	あととって、
1:27:07	10 ページ目の 10 ページ目のこの割れ発生応力線。
1:27:12	のこの図についてちょっと前回いろいろ確認もあったと思うんですがえ等を参考例で立地よろしい形だということでもよろしいでしょうか。はい、わかりました。はい。
1:27:27	はい。
1:27:28	はい。
1:27:29	では、特になければIASCCのほうもこれでオーバーDにしたいと思う。言いますので、
1:27:38	今ちょっと間違っていますが、
1:27:44	今後、次もちょっとコンクリートの担当者が今こちらに、
1:27:49	もうそろそろつくと思いますので、少しお待ちいただきますか。
1:28:21	ミヤモトです今こちらに向かっているので。多分二千二、三分もかからないかと思えます。少しお待ちください。
1:28:31	規制庁ミヤモトです。お待たせしました。ではコンクリートのほうですね、回位高温資料ポンチ絵のほうと、
1:28:41	補足説明資料のほうあわせて説明をお願いいたします。
1:28:49	はい。関西リンク、モリヤマでございます。まず審査会合資料のパワーポイントの御説明をいたします。まず初めにタイトル。
1:29:05	その辺のグループのペーパーに書いております。
1:29:14	それで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:16	本調査する規制庁ミヤモトですすいませんちょっとまたいかなる途切れてしまって、ミヤモト連すいません、やっぱり一言いただければとしましては聞こえておりますでしょうか。
1:29:34	はい。今方に聞こえましたもう一度目次のところからお願いできますか。
1:29:42	はい。
1:29:43	栗山でございます目次につきましては別紙 1 と別紙 2 を追加してございまして、内
1:29:51	ここについては後程御説明させていただきます。
1:29:55	はい。続きまして、ページ番号を聞くページ 9 ページをお願いいたします。
1:30:02	すみません投影している資料には修正価格は名されていないのですが、
1:30:09	助成しているこそ倍、箇所が 2 ヶ所ございます。1 ヶ所が、緊急時対策所の業務の設置環境屋外の所へ斜線が引いてございます。補足説明資料のほうでもとかさ線ひいてたのですがこちらに記載するときに削減が抜けてしまう。
1:30:28	ページ見ましたので路線を記載してございます。それから産業上のタービン建屋農業の供給塩化物量の列ですがもともとバーと記載してございましたが、ダイヤの誤記でございまして申し訳ございません。
1:30:47	次の
1:30:51	ページ番号ですけれども、
1:30:53	右肩 21 ページをお願いいたします。
1:30:58	これまでの 19 ページお願いいたします。
1:31:03	前回にもヒアリングのときに
1:31:08	補正が必要になったところについては経緯等を説明充実することと、コメントございましてそのうちの一つでございますけれども、中性子照射量をに関してでございます。真ん中の四角囲みのところにエネルギー範囲に照射量照射計算の
1:31:28	エネルギー範囲について記載をしてございます。こちらにつきましては、評価その補正により上記内容を反映するところを記載してございます。
1:31:40	それから右肩 21 ページでございます。
1:31:45	真ん中の表記中性化の強度低下のBポツ評価点、屋外のところでございますけれども、構造物名称を誤って取水構造物を記載してございましたので、海水ポンプ室にせようしてございます。
1:32:01	それから 20 ます。
1:32:06	こちらは塩分浸透による強度低下の評価結果を示しているページでございまして、こちらにつきましても評価その後性による蒸気の要望にそれぞれ記載してございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:18	右肩 29 ページをお願いいたします。
1:32:24	こちらについてはですね、こちらすみません前回のヒアリングでは口頭で御説明して、今回修正箇所ですけど見れが漏れてしまっているんですが、左下の図の①番と②番。
1:32:40	①番が赤い丸を示していて、②番が黒い丸を示しているんですけども、それが逆になっていたものを修正させていただいてございます。
1:32:51	それから、右肩 31 ページをお願いいたします。
1:32:56	こちらはですね、
1:32:58	下の表に運転開始後 60 年経過時点の緊張力の物と設計要求値の比較をしてございますけれども、コンビニをつける場所を誤っておりましたので正しい場所に※をぶりに直してございます。
1:33:15	それから、左右上、別紙の 1-1 をお願いいたします。ここから説明者交代させていただきます。
1:33:27	関西電力のヒラモトです。私の方からの別紙 1 及び別紙 2 について御説明をさせていただきます。
1:33:35	別紙 1 別紙まして、やっぱ先ほど 23 ページと 24 ページに行ってお説明をいたしました、塩分浸透による影響度低下に関する内容となります。
1:33:47	まず別紙 1 につきましては緩慢体の鉄筋腐食減量の算出の見直しについて記載した内容となります。
1:33:59	その緩慢大の鉄筋腐食減量の算出に関しましては、コンクリート表面が改正により保護法状態にあると考えられるため、日本海でいいのを海中に本。
1:34:16	日本近海の回答 4 象酸素濃度をもう参考としまして、
1:34:22	鉄筋の削減量の
1:34:26	推定時算出に必要なパラメーターのうち、
1:34:29	酸素濃度 0.6%徹底的に極限量を算出しておりましたが、管板体の被ばく管理表を考慮して見直しを行っております。次に例目ポツ緩慢たいの改正の被ばく環境について御説明をいたします。
1:34:46	ここでは緩慢たいの海水の飛沫環境を整理しております。
1:34:52	海水ポンプは、改正に接触するため、飛来塩分及び改正と飛沫の影響を受ける環境下にあります。
1:35:02	また緩慢だが、市長が緩慢を送り返すA領域ではございますが、じきにレベル上縁変化の傾向から改正の被害飛沫環境について整理をしております。
1:35:18	次にRicouで整理を整理状況を示しております。
1:35:24	表のほうでイケダ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:26	まず管板体の 1Eですが、上の海水ポンプ室の断面で示します通り、大飯発電所内いいにおいて 2010 年 1 月から 2016 年 7 月の期間で観測を実施したデータより、
1:35:43	APプラス 0.86m以下から、pptファイル 0.4m以下の位置になります。また潮位変化につきましては、1 月から 6 月の傾向と 7 月から 12 ページ以降が異なる状況であり、
1:36:01	表右欄に示します通り 7 月から 12 月のほうが 1 月から 6 月で委員長と比べますと、2maタカギと潮位変化の傾向となります。
1:36:17	このような潮位計変化の傾向から緩慢体のコンクリート表面の環境といたしましては、
1:36:26	1 月からとか、吊慰が低い傾向にあることから、コンクリート表面が海面よりも上に今日時間現れていることが多い環境であります。一方で、
1:36:38	7 月から 12 ページにつきましては、先に比べて潮位が高い傾向であることから干満の影響常に受けている環境であります。
1:36:49	このことが乾杯の海水の環境といたしましては、1 月から 6 月の経営潮位が低い傾向にあることから、コンクリートを表面が海面より上に長時間現れていることが多い状況でありまして、
1:37:08	またほぼ改正根本室ではね上がることによって、排水の飛沫を多く切っている環境であると整理をいたしました。次のページをお願いいたします。
1:37:21	次にABポンプ総務、
1:37:24	緩慢たいの改正の環境を踏まえました。
1:37:32	鉄筋腐食減量の算出についてなパラメーターの見直しについて御説明いたします。
1:37:40	管板等につきましては、先ほど、
1:37:44	においてしますとおり、領域ではちょっと傾向が低い時期では、
1:37:51	表面は海面より上に長時間あい現れていることが多い状況でありまして、改正の暇続けてコンクリート表面が観察を繰り返している環境でございます。
1:38:02	また問題のレットの腐食減量の算出に必要なパラメーターのうち、産総研につきましては、コンクリート表面の監視の繰り返しの程度を考慮して気中帯と同様の外気環境にさらされている状態であると想定をしまして、
1:38:22	21%に設定をやって、
1:38:24	同社の鉄筋腐食減量の算出を見直しをいたしました。次に 1-2 緩慢対 2 の知的腐食減量を算出の見直しをした結果について御説明をいたします。
1:38:40	下の表になりますが、ここでは、海水ポンプ室のそれぞれの
1:38:46	範囲での環境条件と、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:49	鉄筋の腐食減量について示しております、
1:38:53	補正を行った場所はオレンジハッチ部分の緩慢体の結果となります。
1:38:59	当社の教科書をにおいてはパラメーターのうち酸素濃度 0.6%としては定検職業の結果は、
1:39:08	調査時点を 60 年経過時点それぞれで 0.
1:39:14	0.0 と A 評価をしておりましたが、先ほど述べましたように、パラメーターのうち、
1:39:21	酸素濃度 21%に見直しました。その結果としましては、調達で 6.1 の 60 年経過時点は 14.6 と算出したしましたところ、この結果につきましては、かぶりコンクリートにひび割れJAが発生する時点の
1:39:41	鉄筋腐食減量 90.1 に達していないというところから、健全性評価全米とはならないと判断しております。
1:39:50	反対の鉄筋腐食減量の算出につきましては以上となりますが、ページをお願いいたします。
1:40:00	次に形式にといたしまして、酸化物イオンの濃度の測定結果及び拡散方程式のグラフをそれぞれの範囲について示しております。
1:40:13	海脚のときは、なんか物イオン濃度を測定したすべての深さでの実測値をもとに行いまして、
1:40:23	コンクリート表面の塩化物イオン受けを及びコンクリート中の塩化物イオンの方の拡散係数を算出しております。
1:40:34	グループでは、
1:40:36	青の線が現地で実測を行った塩化物イオン濃度の実測値込んでおります。また赤い欄が回帰分析の結果となります。
1:40:47	なおコンクリート表面の塩化物イオン量を
1:40:54	はですね酸化物イオン量等の下に括弧書き、
1:41:00	で対応しておりますが、こちらにつきましては、単位容積質量によって換算したものとなります。
1:41:09	またHead見かけの拡散係数Dですか。こちらにつきましては、気中帯は優に 10 平方mm/年、艦隊につきましては、55.8 平方mm/年。
1:41:25	会長代理につきましては、1.4fmg/年となります。
1:41:31	以上となります。
1:41:34	関西電力の鉤モリヤマでございます。次に補足説明資料の先ほどの
1:41:43	パワーポイント審査会合資料、の修正に対応いたします。補足説明資料の修正を御説明させていただきます。
1:41:53	まず 8 ページをお願いいたします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:01	あとページの表で先ほどご説明いたしました通り、⑦番、タービン建屋の業務の影響塩化物量をAのところをダイヤに修正してございます。
1:42:18	次にですね別紙のベビーブーム1をお願いいたします。
1:42:30	こちらの別紙11-5ページでございます。
1:42:35	11-5ページでございます。
1:42:44	こちらのこちらの
1:42:52	はいといまあ漏えいしてますけれども、個目を追記してございます。後程12のほうで先ほどご説明しました拡散方程式のグラフの紐づけをここでしてございます。
1:43:07	それから別紙10委員をお願いいたします。まず12-1ページで下のほうですけども、上記の環境を考慮してのところ少し日本語の修正をしてございます。コンクリート表面の監視の繰り返しの程度を考慮して、気中帯と同様の環境にさらされると想定して決定をしたと記載してございます。
1:43:27	12-2ページにつきましては、添付2といたしまして、拡散法定検知器のグラフを追加していることを記載してございます。
1:43:38	それから12-4ページをお願いいたします。
1:43:41	こちらが先ほど御説明しました拡散方程式のグラフでございます。
1:43:46	それから別紙の入力の営業部1ページ。
1:43:53	はい。
1:43:55	やっぱり、
1:44:02	表4に30年後のフィリピン張力という60年後の緊張力と記載してございましたがプレスプレス損失の誤りでございましたので修正をさせていただいております。審査会合資料のほうは人リストラックボン室になってございます。次のページをお願いいたします。
1:44:21	こちらのページはですね、30年目の供用期間中検査の結果から、先ほどの前ページで御説明しましたプレストレス損失を引いて緊張力予測をしている状況でございますけれども、
1:44:37	平均の仕方と切捨の仕方にこみいで平均の仕方と記述の仕方を記載しておりましたが、少し記載が誤ってございまして、正しい記載に修正してございます。
1:44:54	もともと30年目ISIの与えからプレストレス損失を引いて一旦切り捨てをした後、平均してさらに切り捨てとかそういった趣旨の記載になってございましたが、令和正しくは、ISI30年目供用期間中検査の結果からプレストレス損失を引いて、
1:45:13	平均したものを最後に切り捨てというそういう

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:18	計算をしてございますので修正させていただいております。
1:45:22	コンクリート説明は以上でございます。
1:45:34	はい。ありがとうございます。はい、わかりました。前回のヒアリングの話のところを概ねこう入れていただいたりしたのかなと思っておりますか。
1:45:52	コジマさんの方でございます。
1:45:57	はい、原子力規制庁の児嶋です。前回の
1:46:02	ヒアリングで先ほどお話があった評価書の補正、
1:46:09	により、
1:46:10	内容反映したものについては、
1:46:13	会合資料の方にしっかり書いておく。
1:46:19	おくってということについて反映されていることを確認し直しましたので、特に私から追加による確認にしたい項目はございません。
1:46:33	ありがとうございます。当会議室。
1:46:38	の方からよろしいですか。
1:46:41	下ウェブで参加されてる方から何かございますでしょうか。
1:46:53	よろしいでしょうか。
1:46:56	関西電力さん、今日説明を予定していた資料っていうのは以上になりますでしょうか。
1:47:08	関西電力のモリタニです。
1:47:11	おっしゃる通り、本日の説明資料は以上です。
1:47:14	はい。
1:47:16	規制庁宮本です。あと全体通して
1:47:21	何か確認等がございますでしょうか。上ぶれ参加されてる方からいかがでしょうか。違算アメリカ確認追加でございますが、
1:47:36	アライです。私から特にございません。
1:47:40	はい、ありがとうございます。ハシクラさんいかがでしょうか。
1:47:43	はい。
1:47:44	ハシクラれつつ、私からも特別特にございません。
1:47:50	はい、ツカベさん、いかがでしょうか。
1:47:54	ツカベですね。私からも特段コメントありません。
1:47:58	はい。会場からの特段等についてのコメントはありません。関西電力の方から何かございますでしょうか。
1:48:15	電力も、
1:48:20	プレスこちら

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:24	すいません、すいません、かなり音声途切れたんですけど、どう特になかったってようなことでよろしかったでしょうか。
1:48:36	はい。
1:48:38	関西電力の問題で、こちらからも特にございます。
1:48:44	ございません。はい規制庁宮本です。ありがとうございます。
1:48:53	そうですねはいでは
1:48:57	今日のヒアリングは以上で終わらせていただきます。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。